文系出身者や加工技術を複合的に学びたい若手社員の入門編として最適！

はじめて学ぶ初心者のための「基礎からわかる機械加工」

～加工の知識を業務に活かす～

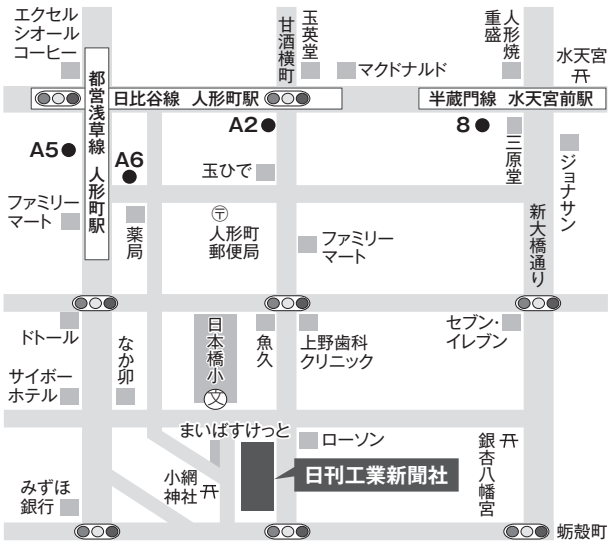
日時　2020年9月3日（木）　10：00～17：00（9：30 受付開始、休憩 11：45～12：45）

会場　日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム　東京都中央区日本橋小網町 14-1 （住生日本橋小網町ビル）

受講料　44,000円（資料含む、消費税込）

※9月1日「基礎からわかる図面の読み方」または、9月2日「基礎からわかる加工材料」のいずれかに受講申込の方は、本講座を27,500円で受講いただけます。　注）同一人による受講が適用条件となります。
※追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」とご記載ください。
（記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください）

日刊工業新聞社セミナー会場案内図



【アクセス】東京メトロ 日比谷線 人形町駅（A2）出口より徒歩3分
東京メトロ 半蔵門線 水天宮前駅（8番）出口より徒歩4分
都営浅草線 人形町駅（A6）出口より徒歩3分

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。

セミナー申込を検討中の皆さまへ

新型コロナウイルス感染症に伴うセミナー開催及び対応について、弊社WEBサイトにてご確認いただけます。
https://corp.nikkan.co.jp/seminars/view/3693

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせて頂くことがございます。（担当者より一週間前を目途にご連絡致します。）

お申し込み方法

ホームページ（https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search）または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせて頂きます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

申込・問合せ　日刊工業新聞社 総合事業局 セミナー事業部
TEL 03（5644）7222　FAX 03（5644）7215

受講申込書　9/3 機械加工の基礎

お申し込みは　日刊工業 セミナー　https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ / 部署・役職	TEL	
		FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方はチェックをしてください。 □
備考			

個人情報の取り扱いについて
ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。
なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。　【ご連絡先】日刊工業サービスセンター　情報事業部　nkmail01@nikkansc.co.jp

No.200242

開催主旨

金属や樹脂の原材料から、どのような方法で形づくるのかを知るのが、機械加工の知識です。現場の加工担当者は特定の加工方法に特化して知識とスキルを向上させますが、それ以外の担当者は加工全般の広い知識が必要になります。開発設計者は構想段階で各部品の加工方法を検討し、資材購買部門は図面から加工方法を読み取り適切な加工先へ依頼します。また営業担当者も顧客と打ち合わせの際に、加工方法の知識を活かすことで、最適な提案が可能になります。適した加工方法を選択することで、品質とコストと納期を満足させます。

本セミナーでは、工具の回転数や送り速度といった「加工条件の最適値」の解説は省略し、加工法の基礎知識に絞り込んで解説します。これにより広く大局の視点から各加工の特徴をつかむことを狙います。また加工方法を意識して描かれた図面の読み方のコツを実例も用いながら解説します。はじめて学ぶ文系出身の資材購買や生産管理、品質管理、営業の方に、専門用語は避けて基礎をわかりやすくお伝えします。また若手設計者や設計アシスタントの方も設計スキルの向上に役立ててください。予備知識は必要ありませんので、安心してご参加ください。

なおものづくりに必要な三大基礎知識（読図・材料・加工）を習得するために、9月1日開催の『はじめて学ぶ初心者のための「基礎からわかる図面の読み方」』と9月2日開催の『はじめて学ぶ初心者のための「基礎からわかる加工材料」』も併せて受講することをお奨めします。（セット受講の方にはお得な料金設定となっております）

受講対象者	・新卒者、若手社員　・資材購買、生産管理、品質管理、営業担当者 ・機械加工の基礎知識を学び直したい方
得られるスキル	1）ものの形をつくる加工全般の種類と原理を知る 2）加工方法を考慮して描かれた図面の読み方を知る 3）加工の品質を保証する測定器の種類を知る

講　師

ジン・コンサルティング代表　生産技術コンサルタント　**西村　仁** 氏

[略歴]　1985年に立命館大学理工学部機械工学科卒業後、村田製作所に入社。生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入多数。製品特許、および機構特許を多数保有。生産工程設計、工程改善、社内技能講師にも従事。2006年に立命館大学大学院経営学研究科修士課程修了。
2007年に独立し、製造業およびサービス業での生産性向上支援、および技術セミナー講師として教育支援を行う。経済産業省プロジェクトメンバー、中小企業庁委員等歴任。
著書「図面の読み方がやさしくわかる本」（日本図書館協会選定図書）、「図面の描き方がやさしくわかる本」、「加工材料の知識がやさしくわかる本」「機械加工の知識がやさしくわかる本」（以上、日本能率協会マネジメントセンター）、「基礎からよくわかる品質管理と品質改善のしくみ」（日本実業出版社）、その他多数。

プログラム

1. 加工知識の全体像をつかむ
- 1.1　ものづくりは考え・つくり・売る
- 1.2　加工を５つのグループに分ける

2. 削って形をつくる「切削加工」
- 2.1　丸形状をつくる旋盤加工
- 2.2　角形状をつくるフライス加工
- 2.3　穴あけ加工と研削加工

3. 型を使って変形させる「成形加工」
- 3.1　型で打ち抜く板金加工
- 3.2　材料を溶かす鋳造と射出成形
- 3.3　叩いて鍛える鍛造
- 3.4　圧延加工と押出し・引抜き加工

4. 材料同士の「接合加工」
- 4.1　溶かして一体化する溶接
- 4.2　ろう付けと接着

5. 局部的に溶かす「特殊加工」
- 5.1　光を使ったレーザー加工
- 5.2　精密加工に適した放電加工
- 5.3　エッチングと３Dプリンタ

6.「表面処理」と切断加工、バリ取り
- 6.1　めっきの主な種類と特徴
- 6.2　材料取りの切断加工とバリ取り

7.　品質を保証する測定器
- 7.1　直接と間接の測定器
- 7.2　表面粗さと硬さの測定器

8. まとめと質疑応答

※使用テキスト　本セミナーでは「機械加工の知識がやさしくわかる本」（日本能率協会マネジメントセンター）をテキストとして使用します。受講者へは開講当日、進呈いたします。